



なすしおぼら

令和7(2025)年3月19日

消費者だより 第51号

●発行 那須塩原市交通防犯課(☎62-7126、FAX:62-7500) ●編集 那須塩原市消費生活推進連絡会

2024年度那須塩原市 「消費生活展とうえるる協働のつどい」 テーマ「未来へつなぐ、私たちの選択」



↑エシカル消費講演会の様子

公益財団法人 消費者教育支援センター 副主任研究員 河原佑香 氏を講師にお招きし『私たちの選択が未来をつくる～「食」から考えるエシカル消費～』と題してお話いただきました。エシカル消費とは人や社会環境に配慮した消費行動のこと。消費者それぞれが各自にとって社会的解決を考慮して行動したり企業や会社でそれを考えたりすることをさします。日本の食料自給率は38%と世界のなかでもかなり低く、多くの食料を輸入している現状があります。その食料の中には環境問題、人権問題、海水汚染などに繋がるものも未だ多くあり、その現状をきちんと

知ることが、必要だと強く感じました。そして、大量消費・大量生産がさまざまな環境問題を引き起こしている一方で食品ロスの問題も同時に起こっていることも忘れてはいけません。日本国内では年間472万トンの食品ロスがあるそうで、国民一人あたり一日にごはん1杯捨てている計算になるそうです。私たちの消費生活はたくさん問題とつながっています。企業と消費者がつくる責任、つかう責任を果たして持続可能な生産と消費のバランスを形成できるように「買い物は投票である」ことを意識して生活をしたいと思いました。



↑エシカル消費講演会の様子

＜エシカル消費のポイント＞

① 買い物編

買い物は投票！人や環境に配慮された商品を選ぶことでその企業の取り組みを促進できる取り組みのマークをチェック！

② もったいない編

冷蔵庫の中身を確認して買い物へ、食材はすべて使い切る、手前取り、詰め替え商品、エコバッグ利用

③ 社会参画編

企業や行政に消費者の声を届ける、フードバンクに協力する、ボランティア活動に参加、まわりの人にエシカル消費を広める、地域の課題を見つける。

「消費生活展とうえるる協働のつどい」が皆さまの消費者問題や市民活動への取組のきっかけになることを祈っております。

(那須塩原市消費生活推進連絡会 会長 薄井 史子)

会場外の様子

e
ゆー
バス
体験
乗車
→



E
V
バス
の
見
本
展
示
←

キ
ッ
チ
ン
カ
ー
の
出
店
→

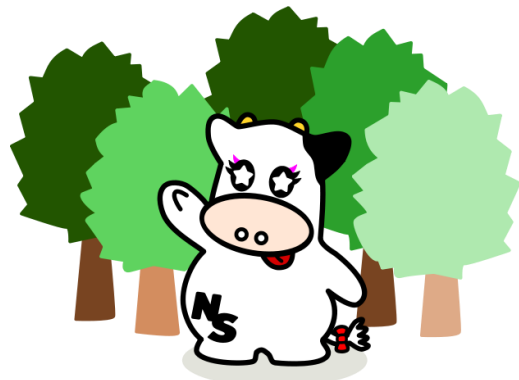


会場内の様子



管
理
課
の
体
験
コ
ー
ナ
ー
←

ア
ン
ケ
ー
ト
に
よ
る
景
品
交
換
→



【編集後記】

- ◆ 穏やかな日差しに恵まれた一日でした。私たちのブースに親子三人が訪れた際には、小学生の男の子がクイズに答えてくれました。皆さん!くれぐれも特殊詐欺には気をつけましょう!! (K・M)
- ◆ 新しい取り組みとして、「うえるる協働のつどい」との同時開催や「キッチンカー&ワークショップ」の開催を行いました。多種多様なことを学び、感じ、そして美味しいものを味わい、充実した一日でした。(M・K)
- ◆ 風もなく穏やかな日に恵まれた今年はキッチンカーの出店も多く、地域の大勢の方々にご来場いただき消費生活展を満喫されたようです。
- ◆ 今年はうえるる協働のつどいも同会場で開催され、これからの時代を担う人たちの活気を感じることができました。
- ◆ 年々、春の訪れが早くなっていますね。特殊詐欺も、ますます芽を出してきそうです。詐欺に遭わないように十分注意しましょう。(H・H)

メールQRコード

Mail:koutsuu-bouhan@city.nasushiobara.tochigi.jp

